

■19/8-9 幹事会結果まとめ

8月			9月		
課題			幹事会での検討テーマ（仮 9/13金 新宿三井ビル21階）		
四半期まとめ	・部長への定期報告	・後任 原島先生への報告（8/9金予定）	8/9金 済	幹事会結果 9/13金 19-22時	
OB会員コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・100万円収集（Face Book活用） ・地道に広報 ・世代問題（中期課題） ・イベント企画 ・最若手の囲い込み 	<ul style="list-style-type: none"> ・地道な協賛金依頼の継続 各代表へ ・岡部（マリオ）の代BBQ ・冬のOB報告会の目的をしっかりと作り集客 ・OB会の理解深化（現役、マネージャー）→中期 ・若手への御願い（江幡→勝君） 	<ul style="list-style-type: none"> ①地道な協賛金依頼を継続するための様々なきっかけ作り ②（会則では伝えきれない交流のカタチについて） 若手世代にも理解しやすい様々なきっかけの可視化 －現役チームの活動に関心高い人は12月現役総会に参加 －社会人の活動と関わりを知りたい人は4月OB総会に参加 	← 修正予算は10月以降へ	
30年vision	<ul style="list-style-type: none"> ・社会変化する時代のOB会はどうあるべきか ・アウトプットをつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムライン（2020年4月総会・7月保護者会） ・OGOB一体化 ・OB知見のフル活用（大蔵、池松など） 	20年代にOB会をどのように変化させると青山学院・ABM・自分に役立つかを考え抜く	<p>日系人ノリオ遠藤氏がラクロスの日本普及に尽力、インディアン戦闘訓練を起源に持つラクロスを人と人が火を灯していくようにコミュニティ拡大。 Fire Never Die（繋がりはずり切れない） これがラクロスの精神であり、vision策定にあたり各ライフステージごとにラクロスへどう関わるのか？を考え抜くことが大事。10月以降も議論を継続し、20年4月OB総会での提示検討</p>	
12月のOB報告会	・目的明確化	・現役生とも相談	卒業前と卒業後の違いを理解し前進	←	
同窓祭 9月	<ul style="list-style-type: none"> ・内外のABMファン作り ・ABM外部からの講演会の検討 	・リーグ戦と被り、今回はスキップ	—	—	
グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> ・相模原G使用 ①体育会申請時に使えないと言われた？ ②他の部との問題？ ・特定強化部（サッカー、ラグビー）優先 ・他大学はアメフト場と共用多い ・現役生にてグラウンド代 260万円/年 拠出 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学体育会部長 井上先生に相談すべきか ・新学長着任は来年1月 ・現役生からグラウンド使用に必要な面数などを情報収集 →その上で、必要グラウンド数・費用などを試算し助言したいので安本さんに相談 	<ul style="list-style-type: none"> ①体育会最大人員の部が大学設備を使用していない、現実の外部理解に着手すべきかどうか ②父兄の方々が不思議に思う事実 －過去と現実からどう対処するか 	関口HCとラグビーHCが、保護者様の支援で交流開始 グラウンド使用再開依頼を関係者の協力で進展中	
グッズ販売	・Tシャツ 等、商品検討	<ul style="list-style-type: none"> ・安本さんに状況確認 ・中村さんからのメールに対して、若手からのアクションはあったのか？ 	状況見守り	安本さん 推進中	